

【1. 募集人員】

10人（6年制7人・4年制3人）

【2. 出願資格】

- (1) 神奈川県内の高等学校または中等教育学校を卒業した者（卒業・修了2年未満の者）および平成31年3月31日までに卒業見込みの者で、クラス担任評価表を提出できる者。
- (2) 神奈川県の出身者であり、クラス担任評価表を提出できる者。

本学の教育理念・教育方針および教育内容を十分に理解し、自己の目標達成のための勉学に強い意欲を持ち、合格した場合、必ず入学する意志のある者。また、将来、医療人として活躍するに十分な資質と明確な目的意識を持ち、神奈川県の医療に貢献したいという強い使命感を持つ者。

【3. 出願期間】

ペーパー出願とWeb出願があります。Web出願をご希望の方は、出願期間中に本学ホームページにアクセスしてお申し込みください。

地元枠入学試験「第1回」	地元枠入学試験「第2回」
平成30年11月1日(木)～ 平成30年11月15日(木)消印有効	平成31年3月1日(金)～ 平成31年3月14日(木)消印有効

6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は、それぞれの願書に記入してください。なお検定料は同一入学試験のため、第一希望学科の願書に付属している振込用紙を使用してください。第一希望学科以外の写真票には領収印は不要です。

- ※ 地元枠入学試験とAO入学試験は同日に入学試験を実施するため、併願することはできません。
- ※ 提出された書類は、いかなる理由があっても返却しません。

【4. 評価特典】

オープンキャンパスや入試説明会などへの参加を評価いたします。積極的に参加しておきましょう。

【5. 検定料】

■初回検定料：ペーパー出願 35,000円 Web出願 33,000円 2回目以降 30,000円(複数回受験割引)

【ペーパー出願】

- 初めて本学を受験される方は、願書に付属している初回検定用の帳票A～D票の(A)入学検定料振込依頼書を利用すること。
- 2回目以降は、検定料が割引の対象となりますので複数回受験割引用の帳票A～D票の(A)入学検定料振込依頼書を利用すること。
- 郵送出願・窓口出願のいずれの場合も、銀行振込とすること。
- 願書付属の帳票(A)入学検定料振込依頼書はA～D票を切り離さず、銀行窓口にて振込む(電信扱い)こと。
- B・C・D票を受け取り、B・D票に銀行収納印が押印されているのを確認すること。
- C・D票を本学に提出し、B票は本人が保管すること。
- ペーパー出願での検定料について、出願締切日が銀行休業日の場合は、前営業日までに手続きをしてください。

*一旦振込まれた検定料は返金できませんのでご注意ください。

【Web出願】

- 「お支払方法の選択」でクレジットカード、コンビニ、ペイジーを選択し決済してください。

【複数回受験割引】

本学の入学試験を複数回受験(チャレンジ)する場合、割引が適用されます。1回目のペーパー出願では35,000円、Web出願では33,000円必要ですが、2回目以降のペーパー出願では5,000円割引し、Web出願では3,000円割引しますので、ともに30,000円となります(例：ペーパー出願の場合、1回目AO入試35,000円、2回目特待生チャレンジ入試30,000円以降どの入試区分でも30,000円)。

【6. 出願書類】

調査書以外の提出書類は、出願書類一式が封筒の中に入っています。

①入学願書	○黒ボールペンで漏れなく記入（本人自筆）すること。
②受験票 ③写真票	○記入例および注意を参照して、黒ボールペンで漏れなく記入（本人自筆）すること。 ○(C) 受験票・(D) 写真票は切り離さずに出願すること。また、(C) 受験票に342円分の切手を貼付すること。 ※ 誤ってC・D票を切り離した場合は、補修せずに切り離れた状態で提出すること。 ○写真票および入学願書の所定欄に貼付する写真は、3ヶ月以内に撮影した上半身無帽・正面向・背景のない縦4cm×横3cmのもの。 ※裏面に氏名を記入すること。 ○写真票には、入学検定料納入済を示す銀行収納印が必要。
④調査書	○文部科学省所定の様式により作成し、厳封したもの。 ○作成後開封無効
⑤自己紹介書	○自己紹介書は、分かる範囲内で記入すること。
⑥自己アピール文	○自己アピール文について、本学のアドミッション・ポリシーや本学の教育の内容・教育システム、自分が横浜薬科大学にふさわしい人間である適性や長所などについて、よく調べよく考えて800文字以内で記入すること。
⑦クラス担任評価表	○本要項添付のクラス担任評価表を使用し、高等学校（中等教育学校を含む。）のクラス担任が作成して厳封したもの。
⑧誓約書	○黒ボールペンで漏れなく記入（本人自筆）し、捺印すること。

【7. 選考の方法】

第一次審査と第二次審査の二段階の審査で合格者を決定します。

(1) 第一次審査：提出された書類により選考を行います。

・調査書 ・自己紹介書 ・自己アピール文 ・誓約書 ・クラス担任評価表

※ 第一次審査の結果は、原則として受験票にて通知します。

(2) 第二次審査：「小論文試験」・「基礎学力検査（理科「化学基礎・化学」）」・「個別面接試験」を実施します。

① 小論文試験は医療をはじめとする「人の健康、生命、生活に関わる分野」の問題に焦点がおかれたテーマにて出題され、400字以内でまとめる試験です。

② 医療人としてふさわしい素養が備わっているかどうかを見るための“基礎学力検査（理科「化学基礎・化学」）”を行います。検査はマークシート方式で、試験時間は60分間、出題範囲は「化学基礎・化学」の基本的な内容となります。

③ 個別面接試験は、受験者の勉学の意欲を確かめ、個性や隠れた能力を発揮するのが目的です。高校卒業レベルの一般常識である基本的な題材をもとに、専門の面接員との対話の中で、問題点に対する取り組み、考え方、解決力、創造性…などを見ます。ペーパーテストとは違う顔の見える入試として、受験生が本来持っているポテンシャルを正しく判定するための、もっとも大切な面接です。（所要時間：約60分）

(3) 第二次審査試験日

第1回 平成30年11月23日（金・祝）

第2回 平成31年3月21日（木・祝）

(4) 第二次審査試験場 本学試験場で実施いたします。

横浜薬科大学

横浜市戸塚区俣野町601

045-854-2345

【8. 合格発表】

合格発表日に選考結果（可否）を本人（保護者）および学校長へ郵送します。Web合格発表からも合格発表日の8時より確認できます。

合格者には「入学手続書類」を同封します。電話や電子メールなどの問合せには一切応じません。

【合格発表日】

第1回 平成30年12月1日（土）

第2回 平成31年3月27日（水）

【9. 補欠について】

補欠（合格候補者）には合格発表日に補欠通知書を送付します。補欠は合格ではありません。正規合格者に欠員が生じた場合に入学を許可される有資格者です。正規合格者の入学手続き状況に応じて補欠（合格候補者）を上位から順に繰上げ合格（補欠合格）とします。繰上げ合格（補欠合格）の該当者には、本学より通知する日時に電話連絡いたしますので、予め意思表示ができるように、十分準備しておいてください。電話連絡時間にご不在の場合や、入学の意思をご返答いただけない場合は、繰上げ合格の権利を解除させていただくことがございますのでご注意ください。

繰上げ合格（補欠合格）となった場合、正式な合格通知と入学手続書類を送付いたします。納入金額等すべての点において正規合格者と何ら変わりはありません。

【10. 入学手続】

(1) 合格通知受領後、所定の期日までに入学手続を行ってください。

〔書類の提出〕

1. 誓約書（正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。）
2. 住民票（本人および保護者の名前と住所が記載されているもの）
外国籍の人は外国人登録証明書
3. 学納金の振込

授業料などの学納金（一学年初回分）を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。

平成19年1月4日、法令の改正により10万円を超える授業料などの現金振込の際には本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポートなど）をご持参の上、金融機関の窓口をご利用ください。

(2) 上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。

(3) 入学手続締切日：下記の指定された期日までに入学手続きを済ませてください。

※ 書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡してください。

【入学手続締切日（消印有効）】

第1回 平成30年12月14日（金）

第2回 平成31年3月29日（金）

【11. 実施要領】

9:30	————	試験場に集合
9:40	}	———— 受験上の注意事項
9:50		
10:00	}	———— 小論文試験（60分） ※1
11:00		
11:10	}	———— 個別面接試験（60分程度） ※2
12:10		
12:20	}	———— 昼食 *昼食をご用意ください
13:00		
13:10	}	———— 基礎学力検査（理科「化学基礎・化学」マークシート方式60分）
14:10		

※ 状況により※1と※2の開始時間を入れ替えて実施する場合があります。

(2) 受験上の注意

- ・9時40分から試験全般について説明するので、遅刻しないように9時30分までに集合すること。万が一、遅れる場合は入試広報課に連絡してから、試験場へ来てください。
- ・試験場に入場したら、机に表示してある受験番号に従って着席すること。
- ・試験場内では、監督者の指示に従い、勝手に答案の作成を始めてはならない。
- ・受験票は、受験中、常に机の上に置くこと。机には、筆記用具、消しゴム、時計以外のものは置かないこと。その他の携行品は机の中に入れるか、かばんの中に入れること。
- ・携帯電話、スマートフォン類はアラーム、時報、目覚まし音の設定を解除し、電源を切ってかばんの中に入れること。
- ・試験問題および解答用紙は、絶対に持ち出してはならない。

(3) 試験場の下見

- ・本学試験場は前日10時～16時の間とします。ただし、前日が入学試験日の場合は13時から16時の間とします。なお、校舎内に入ることはできません。

【12. 入学前教育について】

入学手続き完了者には、基礎学力アップのための入学前通信教育で強化養成します。「化学」「数学」の入学前教育用テキストと添削用問題を12月に送付しますので、解答して本学まで提出してください。また、12月と3月（予定）にはスクールリング（本学）も実施しますので、ぜひご参加ください。